

いつもお世話になります。iPhone などスマートフォン用の防水ケースが売れているそうです。お風呂に入りながらメールをチェックしたり Twitter や Facebook へ書き込んだりと、バスタイムでも忙しい人が増えているのでしょう。こんな時代に最も贅沢なのは「何もしないで過ごす時間」を見つけることかもしれませんね。

今を生きる 先人の言葉

偶然は準備の
できていない人も
助けはない

フランスの細菌学者であるパスツールの言葉。チャンスは平等に与えられている。ただ、突然現れたチャンスを掴む準備が整っているかどうかで差がでるのだ。

思わずナットク! 今日から使える **ビジネス作法**

【電話対応でアップする「あなたの価値」】

オフィスでの電話対応では、何を意識し何を大切にしていますか？即答できなかった方は、仕事で損をしているかもしれません。仕事の際でも携帯電話が一般的になった今日、「今さらそんなこと」と思われるかもしれませんが、電話の向こうの取引先はこちらが思う以上に「電話対応」に敏感です。無意識のうちに、電話で会社の信用度を判断しているのです。オフィスでの電話、まずは3コール以内で出ましょう。もしそれ以上なら「お待たせしました」の一言を忘れずに。それを超えると待たされたと感じ、「マナー違反」と取られかねません。次に、どんなに忙しくても、落ち着いて丁寧な対応を心がけること。せわしなく対応が雑な会社には、仕事を頼もうとは思わないものです。そして最も大切なのが「電話メモ」です。これは、紙でもメールでも構いません。先方の指名者が不在の場合、たとえ「携帯に電話します」とか「メールします」と言われても、必ず電話があった旨を担当者に伝えましょう。もちろんメモには「いつ」電話があったか（日付と時刻）をしっかりと記載します。メモを見た担当者が先方に連絡する際、「何度もお電話いただきまして」「ご連絡が遅くなりまして」という一言があれば先方も好印象を抱きます。それが会社の信頼度を高め、あなた自身の仕事人としての価値を高めることにもつながっていくのです。



今さら聞けない **経済用語**

【今月の教えてキーワード：スマート家電】

インターネットに接続できる「ネット家電」の進化形で、スマートフォンとの連携に特化させた「生活家電」。スマートフォン用アプリを介し遠隔操作することができる。外出先からのエアコン操作など機種ごとに便利な機能を利用できるが、非対応製品と比べ高価で使い方に課題も多い。新たなライフスタイルの出現で、ハード中心からサービスによる付加価値提案が主流になるとみられ、家電市場の活性化に繋がると期待されている。

365日が楽しくてたまらない!「商売のヒント」

今月の商売のヒント:【「何のために?」と問うてみましょう】

ある親子の会話を聞いて笑ってしまいました。「もっと勉強しなさい」という母親の小言に小学生くらいの息子が「なんで勉強しなきゃいけないの?」とふて腐れると、一瞬言葉に詰まった母親が歯切れ悪く答えました。「なんでって・・・、それが知りたかったら勉強しなさい」。まるで禅問答です。

人の意欲を奪う最大の要因は「目的がわからないこと」ではないでしょうか。

ある国には、ひたすら穴を掘らせておいて、その穴をもう一度埋めさせるという刑罰があったそうです。何の目的もなく穴を「掘り」、そしてまた「埋める」を繰り返す。そこには「刑罰」という目的はあっても、行為そのものが生み出す目的は何もありません。「何のために?」がわからないままひたすら同じことを続けるのが、どれほど苦痛でどれほど虚しいか。この刑罰を考えた人はよほど人間心理に精通していたのだらうと想像します。



「目的」とは、言い換えれば「問い」を立てることではないでしょうか。あるラーメン店の店主に「毎日毎日ラーメンを作って飽きませんか?」とたずねると、彼はさらっと言いました。「ラーメンを作るのが仕事じゃなくて、接客が仕事ですから」。つまり、ラーメンを作ることが日々の作業になってしまい、それを目的に仕事をしていたら飽きるだろうということです。



「お客様に喜んでもらいたい」。彼が商売をする目的はここにあり、「そのために何をするか」という「問い」に向かって彼は日夜、仕事をしているのでしょう。商売では、「何をしたらいいのか」「どうしたらうまくいくのか」と途方に暮れることがしばしばあります。しかし、そんなときこそ「何をするか」の前に、まずは「何のために?」と自分に問い直してみたいですね。

大事な商売がいつの間にか苦痛な「刑罰」になってしまわないためにも、改めて「何のために?」と今一度「商売の目的」を考えてみたいものです。

トレンドを斬る!

「ぼっちゃりだけどカワイイおしゃれを楽しむ」風潮が広まりつつあります。「お笑いの“森三中”の服はどこで買えるの?」

という問い合わせが増えたり、ファッション誌「VOGUE」は痩せ信仰の弊害を防ぐために痩せすぎモデルを起用しない方針を打ち出し、NHKは「女性の“ぼちゃ”はもてる!」と題した番組を今年の6月に放映しました。また、通販でも「大きいサイズ」の競合が活発化しています。日の目を見た「ぼちゃカワ」ブームは景気を牽引しそうな勢いです。



今月のオススメの逸品



『おおきな木』

子どもだけでなく、大人もためになる一冊です。与え続けるりんごの木は実も枝も与え、そして最後には・・・。「それで本当によかったのか?」と考えさせられます。また、自らを省みるきっかけにもなりますよ。

おおきな木 検索

元氣と氣づきを提供する

豊島区池袋の佐藤茂税理士事務所♥♥♥

豊島区池袋2-60-7ルート池袋第3ビル4階

電話: 03-3988-8820 FAX: 03-3988-8824

<http://www.satousigeru.jp>

[mail: info@satousigeru.jp](mailto:info@satousigeru.jp)